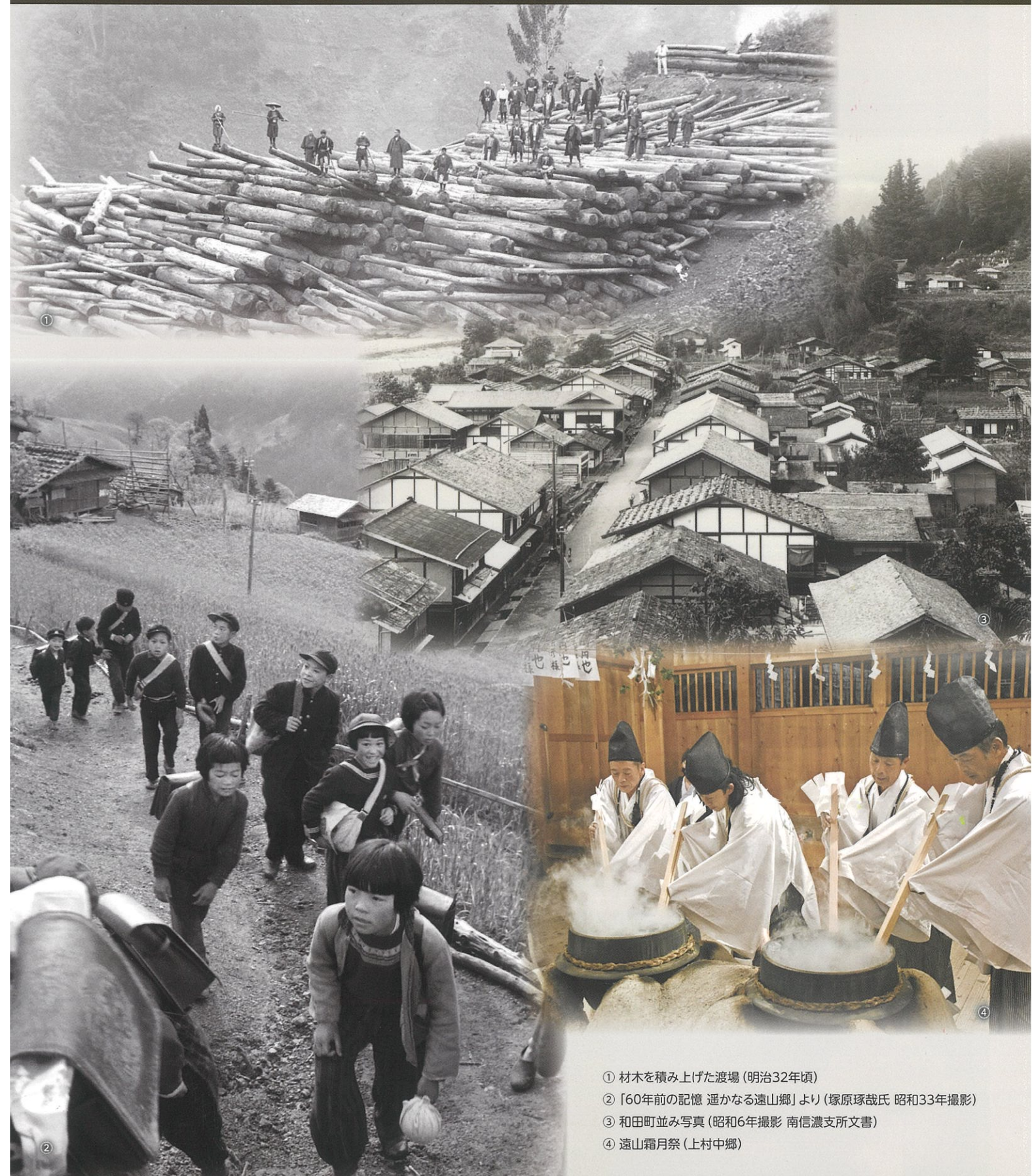


飯田市美術博物館・飯田市考古博物館

2025.4-2026.3



- ① 材木を積み上げた渡場(明治32年頃)
- ② 「60年前の記憶 遥かなる遠山郷」より(塚原琢哉氏 昭和33年撮影)
- ③ 和田町並み写真(昭和6年撮影 南信濃支所文書)
- ④ 遠山霜月祭(上村中郷)

「飯田の価値と魅力」を発信し学び合い、
持続的な「未来を創造できる」ミュージアム

企画展

高山植物と高山昆虫からたどる
南アルプス博物学の120年

6/7(土)~8/31(日)

明治後期から昭和初期に活発に行われた学術登山について紹介しながら、現在も続く南アルプス高山帯の生物調査の成果について紹介します。



キタダケソウ 北岳

特別展

山とともに生きる

—遠山郷のあゆみとくらし—

9/13(土)~11/9(日)

遠山郷の山林資源は社会や人びとの暮らしを支えてきました。「山」を切り口に遠山郷の歴史と生活、文化を紹介し、今後の地域のあゆみを考えます。



「遠山奇談」

企画展

写真家60周年記念展
水谷章人の世界

1/10(土)~2/23(月・祝)

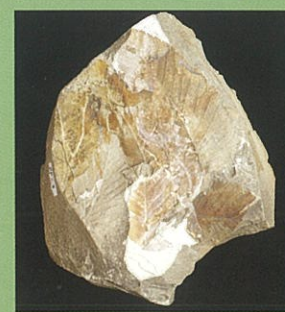
藤本四八記念小中高生写真賞の審査員である水谷氏の、写真家60周年を記念する展覧会です。同氏が撮影したスキー、アスリートおよび信濃路の写真を中心に約80点を紹介します。



水谷章人<白銀の閃光>より

	2025年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年1月	2月	3月	4月
菱田春草 常設展示	第51期 《暁昭女》 —人物画の風格— ~4/13(日)	第52期 出発 —画家を志して— 4/19(土)~5/25(日)	第53期 初夏 —うらおいの季節— 6/7(土)~7/13(日)	第54期 外遊 —海に臨んで— 7/19(土)~8/24(日)	第55期 紅葉 —静寂の時— 8/30(土)~10/5(日)	第56期 挑戦 —文展への道— 10/11(土)~11/16(日)	第57期 暮秋 —うつろう色彩— 11/23(日)~12/28(日)	複製画で 春草の名画を見よう 1/10(土)~2/23(月・祝)	第58期 萌春 —さくら咲く— 3/7(土)~4/12(日)				
特別展	コレクション展示 館藏品で見る 工芸のいろいろ ~5/18(日)	コレクション展示 千紫万紅 —江戸絵画の創意— 6/7(土)~7/13(日)	コレクション展示 Hot & Cool —須田剋太と オノサト・トシノブの抽象— 7/19(土)~8/31(日)	特別展 山とともに生きる —遠山郷のあゆみとくらし— 9/13(土)~11/9(日)	企画展 高山植物と高山昆虫からたどる 南アルプス博物学の120年 6/7(土)~8/31(日)	企画展 現代の創造展 —南信州のアートを 共に創る— 11/23(日)~ 12/14(日)	企画展 写真家60周年記念展 水谷章人の世界 1/10(土)~2/23(月・祝)	コレクション展示 陶醉境に到る —綿半野原コレクションの 陶磁器2026— 3/7(土)~5/24(日)	コレクション展示 浄瑠璃人形を描く —大森運夫のまなざし— 3/7(土)~4/12(日)				
特別陳列	コレクション展示 横井弘三・須山計一 正宗得三郎 それぞれの洋画 ~5/18(日)												
コレクション展													
ロビー展													
トピック展示 [自然]	ギフチョウと伊那谷の春のチョウ ~5/25(日)		帰ってきた植物化石—田中芳男と科博天産部標本から探る伊那谷の自然科学黎明期— 6/7(土)~9/28(日)					化けるムシたち 9/30(火)~2/1(日)				わたしのコウブツ 2/3(火)~	
トピック展示 [文化]	新収蔵品紹介 修復を終えた田中芳男関係資料 ~5/25(日)		万国博覧会と田中芳男 6/7(土)~8/24(日)			柳田国男生誕150年 柳田国男と南信州 8/26(火)~11/16(日)		下伊那歴史探究のあゆみ 11/23(日)~2/23(月・祝)				大型屋台獅子の誕生とひろがり 3/7(土)~	
開館日 カレンダー	2025.4 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	5 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	6 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	7 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	8 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	9 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	10 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	11 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	12 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2026.1 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	3 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	

トピック展示 [自然]



明治5年に収集された
伊那谷の植物化石
(国立科学博物館)

ギフチョウと
伊那谷の春のチョウ
~5/25(日)

飯田市の天然記念物ギフチョウの現在の生息状況や春にみられるチョウたちを紹介しながら、温暖化などの影響を受けている虫たちについて考えます。

化けるムシたち
9/30(火)~2/1(日)

小さな生き物である昆虫は鳥などの外敵から身を守るために、色や形が多様に進化してきました。身近な虫たちを対象に、興味深い擬態の世界を、標本と写真で紹介いたします。

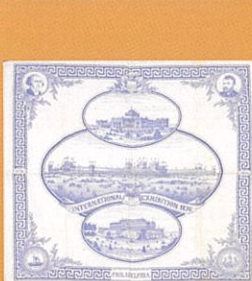
帰ってきた植物化石
—田中芳男と科博天産部標本から
探る伊那谷の自然科学黎明期—
6/7(土)~9/28(日)

国立科学博物館天産部標本の富蔵層群産化石に関連して、明治5年の標本収集事業における田中芳男の活躍と飯田周辺をめぐる自然科学の黎明期の動きを紹介します。

わたしのコウブツ
2/3(火)~

館蔵コレクションの館物標本を展示し、地球に存在する館物の概要や、伊那谷周辺から見つかる館物、人間のくらしの中の館物の活用について紹介します。

トピック展示 [文化]



フィラデルフィア万国博覧会
記念状紙 (本館蔵)

新収蔵品紹介 修復を終えた田中芳男関係資料
~5/25(日)

万国博覧会と田中芳男
6/7(土)~8/24(日)

柳田国男生誕150年 柳田国男と南信州
8/26(火)~11/16(日)

下伊那歴史探究のあゆみ
11/23(日)~2/23(月・祝)

大型屋台獅子の誕生とひろがり
3/7(土)~

ワクワクびはくで夏休み 2025
8/2(土)

美博ならではの楽しく多彩なワークショップを開催します。
(くわしくはあらためて広報いたします)

藤本四八記念小中高生写真賞
(しんきん賞他)

子どもたちの写真を募集します。ぜひ、ご応募ください。
(くわしくはあらためて広報いたします)

[作品募集] 9月~11月 表彰式 1月
[作品展示] 1月~3月



パワパワお獅子をつくらう

プラネタリウム天歩 - tempo - (美術博物館内)

定員90席

◆ 2025番組投影年間スケジュール

投影時刻	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
土日・祝 学校長期休み 10:30 11:00	プラネタリウムで チコちゃんに叱られる! 2		北極 輝ける氷の王国			ねずみと森のなかまたち			こぐま座のティオ 星空だいぼうけん		プラネタリウム ドラえもん宇宙の模型	
11:30 12:15	特別投影・予約投影 (小中学校の長期休み期間は、土日祝と同じスケジュールで投影します。)											
13:30 14:15	イナズマデリバリー バイザウェイの宇宙旅行!?		プラネタリウム ドラえもん宇宙の模型			ムーンベース ~月面基地のミライ~			プラネタリウム ドラえもん宇宙の模型		こぐま座のティオ 星空だいぼうけん	
15:00 16:00	虹の天象儀 博物館の父 田中芳男		マーズ1001 火星に舞い降りる日 風越山			北極 輝ける氷の王国 人形劇のまち飯田 御池山隕石クレーター			ムーンベース ~月面基地のミライ~ 遠山霜月祭		北極 輝ける氷の王国 しらびそ高原の四季 さくらものがたり	
平日 10:00 16:45	予約投影 (小中学校の長期休み期間は、土日祝と同じスケジュールで投影します。)											

- 10:30~の回は小さいお子さまでも楽しめる約30分の短い投影です。
- 13:30~の回は解説員による星空解説、プラネタリウム番組との組み合わせです。
- 15:00~の回は、地域の魅力をドーム映像で描くオリジナル番組を組み合わせ、解説員の今夜の星空解説、プラネタリウム番組を投影します。
- ※ ワクワクびはくで夏休み・プラネタリウムまつりの際は、投影内容が変更になります。そのほか事情により投影内容を変更する場合があります。詳しくはホームページなどでご確認ください。

- ◆ **一般投影** 解説員による当日の星空案内とプラネタリウム番組を中心に、地域の魅力をドーム映像で描くオリジナル番組を組み合わせ投影します。
- ◆ **予約投影** 3ヶ月前から団体予約(10名以上)を受け付けています。平日の10:00~16:45および、土日祝日、学校の長期休みには、11:30~12:15の時間帯に、希望の内容・番組で投影します。詳しくはお問い合わせください。
※ 心身の事情により長時間の観覧や他の人と一緒に観覧することが難しい場合は、10名未満でも対応できる場合があります。まずはご相談ください。
- ◆ **天文講座・イベント** 天文の世界への興味を広げる天文講座やイベントを通じて星空への関心を高めます。

特別投影 解説員が生解説で星空を投影します。

みんなで祝いしよう!お誕生星座のお話。

- 4 / 26(土) 11:30~12:15 春生まれさんあつまれ!
- 7 / 26(土) 11:30~12:15 夏生まれさんあつまれ!
- 10 / 25(土) 11:30~12:15 秋生まれさんあつまれ!
- 1 / 24(土) 11:30~12:15 冬生まれさんあつまれ!

季節の星座の見どころを解説します。

- 4 / 27(日) 15:00~15:45 四季の星空解説 春
- 7 / 27(日) 15:00~15:45 四季の星空解説 夏
- 11 / 1 (土) 15:00~15:45 四季の星空解説 秋
- 2 / 1 (日) 15:00~15:45 四季の星空解説 冬

星空観望会

季節の星座や見頃の天体を、望遠鏡などを使って観察します。2025年度のメインテーマは「太陽系」。惑星や星雲・星団も観察します!

- 5 / 2 (金) 19:30 ~ 21:00 月と春の星座
- 7 / 5 (土) 19:30 ~ 21:00 天の川と七夕の夜
- 10 / 10 (金) 18:30 ~ 20:00 秋の星座と土星
- 12 / 14 (日) 19:00 ~ 20:30 冬の星座とふたご座流星群
- 3 / 3 (火) 19:00 ~ 21:00 皆既月食

その他、天文現象にあわせた臨時的観望会を実施することがあります。

★☆☆プラネタリウムまつり☆☆☆ 2026年3月20日(金・祝) 年に1度のプラネタリウムのお祭りです。特別のプログラムでお楽しみください **終日無料**

飯田市考古博物館 史跡飯田古墳群や史跡恒川官衙遺跡をはじめ、原始・古代の人々の生活や道具の移り変わりを展示しています。

夏休み ワクワク考古塾

自由研究に
オススメ!

考古学に関連したミニ体験講座です。楽しい工作を通して、飯田のムカシを学んでみよう!

古代のタカラモノづくりPt.1 7/27(日)

● 古代のお金づくり(午前の部)

ムカシはどんなお金を使っていたんだろう? 金属を溶かして型に流し込み富本銭(ふほんせん)や和同開珎(わどうかいちん)を作ります。

● 古代の鏡づくり(午後の部)

神様やけもの姿が描かれた古墳時代の鏡は、魔よけやおまじないに使われるなど、とても大切にされました。金属を溶かして型に流し込み手のひらサイズの鏡を作ります。

タカラモノづくり完成イメージ



古代のタカラモノづくりPt.2 8/3(日)

● 玉づくり工房

古代人が大切にしていたアクセサリー、「勾玉(まがたま)」を作ります。世界に一つだけのオリジナル勾玉づくり、やってみませんか?



■ 「発掘された飯田2024 ~リニア関連発掘調査速報展~」

リニア関連工事に伴う埋蔵文化財の発掘調査で得られた調査成果をお伝えします。

- 期間 ~5/6(火・振休)
- 場所 飯田市考古博物館

■ 埋蔵文化財発掘調査見学会 / 展示企画

飯田市内で行われる埋蔵文化財の発掘調査について、成果をお伝えする現地見学会や考古博物館における関連展示を予定しています。

※詳細は別途広報します。

■ ごんがの歴史マスターへの道!

座光寺には古代伊那郡の役所の跡「恒川官衙(ごんががなが)遺跡」があります。この遺跡について考古博物館で動画やクイズ等を通して学んだあと、史跡エリアを見学します。歴史好きな人もそうでない人も一緒に、楽しみながら学びませんか?

※詳細は別途広報します。

美術博物館の講座・ワークショップ等 2025.4-2026.3

「伊那谷の自然と文化」の魅力に触れ、楽しく、深く〈学び〉〈交流〉する機会として、講座・ワークショップ・見学会などを数多く開催しています。

美術講演会

一線で活躍する研究者、作家を招いての講演会です。
※くわしくは改めて広報いたします。

美術鑑賞の会 [時間] 18:30～20:00

夜間に行う鑑賞会です。
8 / 22(金) 第42回 春草の外遊/抽象画の鑑賞
1 / 30(金) 第43回 写真鑑賞・水谷章人の世界

春草講座(全2回) [時間] 13:30～15:00

春草の名品を紹介する連続講座です。
9 / 14(日) 第1講 春草と批評 -明治30年代-
講師: 小池朋実(本館学芸員)
10 / 26(日) 第2講 春草と批評 -明治40年代-
講師: 小島 淳(本館学芸員)

文化講座(全7回) [時間] 13:30～15:00 (見学会は別途お知らせします)

主に「トピック展示」のテーマに沿って、伊那谷の歴史文化について学びます。

5 / 18(日) “日本の博物館の父” 田中芳男とりんご並木(見学会)	案内: 飯田・城下町サポーターの皆さん
5 / 25(日) 人知れぬ海のいのち -自然を生きる漁師の心意-(伊那民俗学研究所と共催)	講師: 川島秀一氏(東北大学災害科学国際研究所シニア研究員)
6 / 15(日) 日夏耿之介ゆかりの碑を訪ねて(見学会)	講師: 織田顕行(本館学芸員)
7 / 27(日) 田中芳男と博覧会	講師: 峯名貴彦氏(国立科学博物館)
11 / 2(日) 城下町のライフライン「御用水」を訪ねて-橋北地区を中心に-(見学会)	案内: 飯田・城下町サポーターの皆さん
12 / 21(日) 『下伊那史』を支えた人々	講師: 伊坪達郎(下伊那史編集委員、飯田市歴史研究所所長)
3 / 22(日) 大型屋台獅子の誕生とひろがり	講師: 近藤大知(本館学芸員)

自然講座 [時間] 13:30～15:00

5 / 17(土) 飯田市天竜川西側を流れる2種類の地下水	講師: 今村幸治氏(宮下製氷冷蔵株式会社)
6 / 14(土) 南アルプスの山々ができるまで	講師: 宮崎裕子氏(大鹿村中央構造線博物館)
7 / 5(土) 伊那谷の植物化石が語ること -本草学から近代科学まで-	講師: 矢部 淳氏(国立科学博物館)
8 / 30(土) 地形に残された災害の痕跡 -CS立体図を使った地形判読-	講師: 戸田堅一郎氏(株式会社 ジオ・フォレスト)
9 / 6(土) 遠山郷かぐらの湯は特異な泉質と地質であると判明	講師: 坂本正夫氏(本館客員研究員)
10 / 18(土) 病気を媒介する野外の生き物 -ダニ、ツツガムシなど-	講師: 塚平晃弘氏(飯田市立上村診療所 医師)
10 / 25(土) アジア・太平洋戦争末期の隠された大地震	講師: 下平 勉氏(伊那谷自然友の会)
11 / 8(土) オオセンチコガネ -生態観察から絵本の作成まで-	講師: 館野 鴻氏(画家・絵本作家)
12 / 20(土) ヤイロチョウの話	講師: 植松永至氏(日本鳥学会会員)
1 / 17(土) ハナアブ図鑑を作る!	講師: 酒井淳一氏(エコベッツ自然史研究所・双翅目研究家)

自然講演会

5 / 6(火・振休) 14:00～15:30
化石タイムカプセル - コンクリーションの謎をとく -
講師: 吉田英一氏(名古屋大学博物館教授)

自然企画展記念講演会+ミニシンポジウム

8 / 23(土) 13:30～16:00
高山の生き物の魅力と地球温暖化(仮)
講師: 尾関雅章氏(長野県環境保全研究所主任研究員)
浜田 崇氏(長野県環境保全研究所主任研究員)
四方圭一郎(本館学芸員)

こども美術学校(全7回)

5月～11月に開校。
小学校4年生から6年生を対象とした絵画・工作の実技講座です。4月に児童を募集します。定員65名程度。受講料1人1000円。



ゼロから始める古文書

[時間] 10:00～11:30
[受講料] 資料代100円(1回ごと徴収します)
はじめて古文書に触れる全くの初心者からでも参加できる、古文書学習の入門編です。前半に初級(入門講座)、後半に中級(ステップアップ講座)の二段階に分けて講座を行います。[講師]: 歴史研究所、本館職員
<初級> 5月～11月 I 班 毎月第2水曜日(ただし8月は20日)
II 班 毎月第3土曜日(ただし8月は23日)
<中級> 12月～2月 ※詳細は別途お知らせします。

電子顕微鏡観察・自然相談

電子顕微鏡で微の世界をご覧ください。自然学芸員が自然分野の相談にも応じます。
[期 日] 4～11月の第1・3日曜日 ※諸事情により開催しない日もあります。ホームページでご確認ください。
[時 間] 11:00～12:00、14:00～15:00

追手町小学校化石標本室

長谷川善和先生(飯田市千代出身)が収集した化石や骨格標本を展示しています。地元下伊那産の化石の他に、世界の化石を見ることが出来ます。



◆公開日 10:00～16:00 観覧無料
4/29、5/3・4・5、6/28・29、7/26・27、8/11・16・17、9/15・20・21、10/11・12、11/1・2、3/28・29の20日間
*事前の申込みにより上記の日程以外にも特別にご観覧いただくことも出来ます。

中学生造形教室(全4回)

6月～10月に開室。
中学生を対象とした美術の実技講座です。4月に生徒を募集します。受講料1人600円。定員15名程度。

● 講座・講演会等 催しへの参加方法
事前にお申込みいただくものや定員を設けるもの、聴講料等の必要なものもございます。また、一覧表以外にも追加開催の場合や、やむをえない事情で変更や中止になることもございます。くわしくはホームページ・講座チラシなどでお確かめください。

ご利用案内 2025.4-2026.3

■ 開館時間 9:30～17:00(入館受付は16:30まで)

■ 休館日 (中面の休館日カレンダーをご覧ください)
月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土日祝を除く)、年末年始(12/29～1/3)、その他臨時休館日

■ 観覧料

美術博物館	一般	高校生	小・中学生
特別展	展覧会ごとに観覧料が異なります。		
コレクション展	310円(210円)	無料	無料
菱田春草常設展	150円		
自然・文化展示室	250円(200円)	150円(120円)	50円(30円)
プラネタリウム	※幼児は無料。ただし座席をご利用される場合は、小・中学生の料金となります。		
柳田國男館	無料	※平日は本館受付へお申し出ください。	
日夏耿之介記念館	無料	※平日は本館受付へお申し出ください。	
市民ギャラリー	無料	※最終日は16:00まで	
年間パスポート	シングル 1,500円	展覧会・プラネタリウムを1年間何回でも	
	シングルプラス 2,000円	美術博物館の販売物(一部を除く)を	
	ファミリー結び 2,500円	割引価格でお求めいただけます。	

※()内は有料の方20人以上の団体料金、割引料金、セット料金です
※展覧会・常設展示の解説を希望される場合は、事前にご相談ください。

考古博物館	一般	高校生	小・中学生
常設展・秀水美人画 美術館共通	200円(160円)	無料	無料

- ◆ 観覧料の無料・割引(美術博物館・考古博物館共通)
- 田中芳男と国際博物館の日(5/18)・春草ウィーク(9/17～9/21、23) 展示観覧無料
 - 展示とプラネタリウムのセット割引もあります。
 - 障がい者手帳 お持ちの方及び介添えの方は、団体料金です。
 - 割引優待 提携している優待券・会員証ご持参の方は、団体料金です。

■ 学習室のご利用(美術博物館)
美術・人文・自然関係の専門図書を室内で閲覧できます。ご利用は無料です。
開室時間: 9:30～12:00、13:00～17:00

■ 市民ギャラリーの使用(美術博物館)
貸出は原則として6日間を1単位とし、使用料は1日2,500円です(冷暖房費別)。
使用ご希望の方は、毎年度2月第1日曜日の抽選会にご参加ください。以後、空きがある場合は随時受け付けます。

市民のみなさまの学習をお手伝いします

学芸員・専門研究員が「伊那谷の自然と文化」等について、市民のみなさま(個人・グループ・学校など)の学習をお手伝いします。

- | | |
|--|--|
| <p>■ 市民グループのみなさまへ</p> <p>グループの企画事業として、「伊那谷の自然と文化」について少し掘り下げて知りたい場合にご利用ください。</p> <p>■ 小・中学校、高校のみなさまへ</p> <p>さまざまなテーマについて、深く学習したい総合学習などにご利用ください。菱田春草の複製画を用いた鑑賞学習ができます。また、先生方へは美術博物館の利用方法、展覧会の見どころなどの講習等を行うこともできます。</p> <p>■ ご利用方法</p> <p>日時、内容についてお気軽にご相談ください。館外出張も可能ですが、館内であれば展覧会の鑑賞や見学、館蔵資料の閲覧、プラネタリウムや大型スクリーン、電子顕微鏡などの設備利用を組み合わせることができます。</p> | <p>■ お手伝いできる内容</p> <p>【展覧会・コレクション展示・常設展示】
展示の解説をします。
【柳田國男館・日夏耿之介記念館】
展示の解説をします。
【追手町小学校化石標本室】
展示の解説や化石・骨などを調べるお手伝いをします。
【テーマ別の学習】
講堂や科学工作室において、「伊那谷の自然と文化」に関わるテーマで講座や学習会、ワークショップなどを行うことができます。
〈美術〉菱田春草、郷土作家、日本美術など
〈人文〉仏像、民俗、芸能、飯田城、田中芳男など
〈自然〉動植物、地質、化石、電子顕微鏡など
〈プラネタリウム〉天文、オリジナル番組など
〈考古〉勾玉、とんぼ玉、土器づくり、遺跡、古墳、城郭など</p> |
|--|--|

飯田市美術博物館
iida city museum

飯田市美術博物館 <https://www.iida-museum.org>
〒395-0034 飯田市追手町2-655-7 TEL.0265-22-8118 FAX.0265-22-5252
交通/JR飯田線 飯田駅・高速バス飯田駅から徒歩20分・中央自動車道飯田ICより車で15分・座光寺SICより車で15分

飯田市考古博物館 <https://www.iida-museum.org/kouko>
〒395-0003 飯田市上郷別府2428-1 TEL.0265-53-3755 FAX.0265-53-3756
交通/JR飯田線 伊那上郷駅から徒歩10分・中央自動車道飯田ICより車で20分・座光寺SICより車で10分



附属施設

美術博物館敷地内 [国登録有形文化財]

柳田國男館
日本民俗学の創始者・柳田國男の書齋にて、その業績と飯田との関わりを紹介しています。
開館時間 9:30～17:00 (入館受付は16:30まで)
休館日 美術博物館と共通
観覧料 無料

美術博物館敷地内

日夏耿之介記念館
日夏耿之介が晩年を過ごした邸宅を復元し、遺愛の品々を展示しています。
開館時間 9:30～17:00 (入館受付は16:30まで)
休館日 美術博物館と共通
観覧料 無料

飯田市南信濃和田1192 TEL.0260-34-2355

遠山郷土館
遠山谷の歴史とその中で育まれた霜月祭や文化財などを展示・紹介しています。
開館時間 9:00～16:00 (入館受付は15:30まで)
休館日 木曜日、年末年始
観覧料 大人310円 高校生以下無料

飯田市上村上町753 TEL.0260-36-2005

上村まつり伝承館 天伯・ねぎや
上村地域の歴史・民俗・自然の姿を紹介し、霜月祭を保存・伝承する施設です。
開館時間 9:30～16:30
休館日 月・木曜日、年末年始
観覧料 大人200円(高校生以上) 小・中学生100円

考古博物館敷地内

秀水美人画美術館
飯田市(旧上郷村飯沼)出身の日本画家・浅井秀水氏の作品を所蔵し、年4回の展示替え(6.9.12.3月)により公開しています。
開館時間 9:30～17:00 (入館受付は16:30まで)
休館日 考古博物館と共通
観覧料 考古博物館と共通